

東京外国為替市場委員会 第 158 回会合 議事録

開催日時 2013 年 1 月 9 日 13 : 00～14 : 00
場 所 日本銀行本店 新館 9 階中会議室 B
議 長 星野 昭
副 議 長 中野 北斗
副 議 長 梨本 忠彦
書 記 齋藤 克仁
出席委員 22 名

I. 小委員会報告

1. 運営小委員会

塚田委員長より、前回の本委員会以降の各種小委員会の取り組みの概要について、説明がありました。また、運営小委員会の場では、2012 年 10 月中の取引を対象とした「外国為替取引高サーベイ」の暫定結果について、情報が共有されたとの報告がありました。

2. Code of Conduct 小委員会

大西委員長より、12 月 7 日に小委員会を開催し、Code of Conduct の改訂作業を進めたとの報告がありました。小委員会の場で結論が出なかったバック・オフィス業務に係る条文については、オペレーション小委員会で一旦検討したうえで、次回の Code of Conduct 小委員会の場で、再度議論する予定であるとの説明がありました。

3. オペレーション小委員会

福島委員長より、12 月 20 日に小委員会を開催し、Code of Conduct 小委員会の場で結論が出なかったバック・オフィス業務に係る条文について、意見交換を行ったとの報告がありました。小委員会の場では、Minimum Threshold 条項（資金決済の金額にずれが生じた場合の請求に係る条項）や Time frame for Claims 条項（資金決済の遅延が発生した場合の補償請求に係る条項）に相当する内容を、何らかの形でオレンジブックに盛り込むことが合意され、小委員会として、条文の素案を作成することとなったとの説明がありました。

4. BCP 小委員会

星野議長より、3 市場合同の BCP 訓練を、2 月 19 日に実施する予定であるとの報告がありました。また、訓練内容の詳細については、1 月 17 日の BCP 小委員会の場で決定される予定であるとの説明がありました。

II. 年次総会における各小委員会の活動報告

森準委員より、1月30日の年次総会では、各小委員会からの活動報告を予定しているため、各小委員会の委員長は、年間の活動報告を事前に取り纏めて欲しいとの依頼がありました。

III. 外国為替取引高サーベイ

井出準委員より、2012年10月中の取引を対象とした「外国為替取引高」サーベイに関しては、集計作業が概ね終了した段階であり、結果の公表に向けた準備を進めているとの報告がありました。今後のスケジュールについて、同氏からは、1月16日の市場調査小委員会の場で最終結果を報告し、その後、公表資料の内容について本委員会の委員の了解を得たうえで、1月29日に結果の公表を予定しているとの説明がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (1月9日現在)

<委員>

議長	○星野 昭	(三菱東京 UFJ 銀行)
副議長・市場調査小委員長	○中野 北斗	(みずほコーポレート銀行)
副議長	○梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	○齋藤 克仁	(日本銀行)
運営小委員長	○塚田 常雅	(三菱 UFJ 信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS デイリング・リソースジャパン)
教育小委員長	好川 弘一	(クレディスイス証券)
Code of Conduct 小委員長	○大西 知生	(ドイツ証券)
法律問題小委員長	○今西 晋嗣	(三井住友信託銀行)
オペレーション小委員長	○福島 亮一	(みずほ銀行)
E コマース小委員長	○高木 晴久	(三井住友銀行)
NDF 慣行整備小委員長	○廣田 泰司	(JP モルガン・チェース銀行)
	○宗川 雄視	(ロイター・ジャパン)
	○石川 昌信	(トウキョウフレックス上田ハーロー)
	○岩田 智宏	(ゴールドマン・サックス証券)
	○大柿 敦郎	(野村証券)
	○花生 浩介	(香港上海銀行)
	○Joseph A. Kraft Jr.	(バンク・オブ・アメリカ)

<準委員>

○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○筒井 慎一	(みずほコーポレート銀行)
○森 直樹	(三菱東京 UFJ 銀行)
○井出 穰治	(日本銀行)

<オブザーバー>

○飯塚 正明	(財務省)
--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。